



健康一口メモ

仙台市医師会
広報委員
綿谷 秀弥

スギ花粉の季節を迎え、憂鬱な日々を過ごされている方も多いと思います。そこで、今回は最新の花粉症の治療方法について、ご紹介します。

薬物療法

内服と外用（点鼻等）が主流ですが、最近では貼り薬や眠くならず効く薬が出てきています。また以前ですと、鼻詰まりに効果がある薬は、くしゃみや鼻水への効果が低いことが多かったのですが、両方に効く薬も出てきています。外用薬も、初期療法にも使える刺激の少ない点鼻薬があります。

手術療法

外来と入院の2種類の方法があります。外来では、炭酸ガスレーザー等を使用して鼻粘膜を焼灼することで、特に鼻詰まりの改善に効果があります。また入院して行うものは、粘膜だけでなく鼻腔形態も改善させるので、より高い効果が得られます。最近では神経を切断することで、鼻水やくしゃみにも有効な手術もあり、これらを組み合わせることで、大きな改善を望めます。ただし、一度手術をする

最新のスギ花粉症の治療法

と神経は元に戻らないため、治療にあたっては慎重な判断が必要です。

免疫療法

治療薬を舌の下に投与する「舌下投与」は、80%以上の方の症状が改善しており、完治を目指す治療です。その反面、通常3年以上継続する必要があります。その反面、投与を中断すると症状が再発する可能性や、アナフィラキシーショックのような重大な副作用が生じる可能性もあるので、適正な対応が求められます。

モノクローナル抗体による治療

昨年12月にスギ花粉症に対しての保険診療が認められ、月1〜2回の注射で症状が改善します。しかし、高価な薬ですので、内服等の治療で症状が改善しない方に限定されています。

スギ花粉症でお困りの方や現在の治療で満足いかない方は、ぜひ専門医にご相談ください。

〔池田クリニック／青葉区旭ヶ丘〕

専門医にご相談ください



宮城県自衛隊退職者雇用協議会をご存知ですか？

当協会は自衛隊退職者の雇用促進を図り、有能な労働力を確保し、県内産業の興隆に寄与することを目的とする協議会です。

当協会に入会いただけますと退職自衛官の雇用に関するご案内をいたします。



国防を支えた力を 地域・企業を支える 活力にしませんか？



問い合わせ先

仙台商工会議所(事務局)
自衛隊宮城地方協力本部援護課
TEL:022-295-2613

●自衛隊宮城地方協力本部ホームページ
<http://www.mod.go.jp/pco/miyagi/>

宮城地本

検索

